

①自己紹介

■氏 名：坂江 隆太

■着任日：2022年 12月

■活動テーマ：1)関係人口増加・移住定住促進

▼
三原に関わる人、住む人を増やす

2) 三原での独立・開業の準備

■これまでの職歴：

- ・商社で営業職 6年(輸出入・事業投資)
- ・官庁で公共施設整備分野の企画職 2年



②これまでの活動(R4.12～R6.3)

※主に 1)関係人口増加・移住定住促進

・・・市の実施する移住施策や、まちづくり三原の事業に関する企画・実施などの活動

1. 移住定住のプロモーション

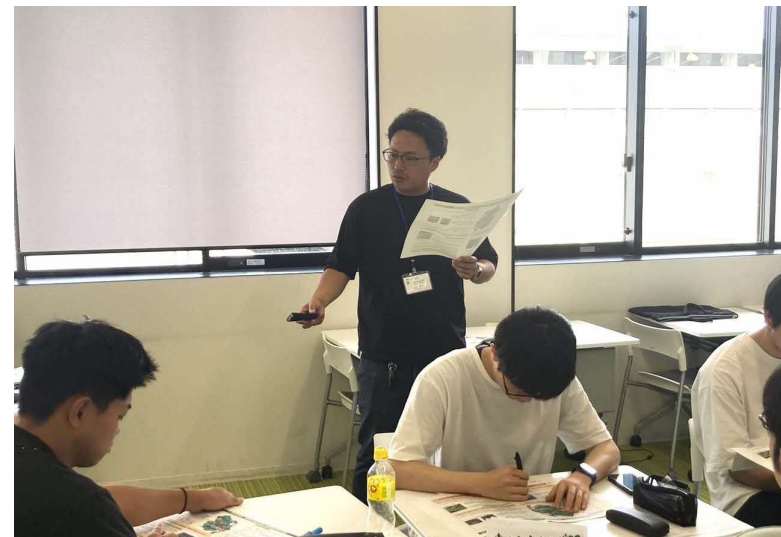
移住プロモーション事業の企画・サポート
移住イベントへの参加 など

2. 関係人口の拠点・体制づくり

ワーケーション事業の企画・調整
おてつたび、第二のふるさとづくり事業 など

3. その他

本町地区の空き家活用事業(まちづくり三原)
観光・アミューズメント事業創出検討
その他、市の他部署との連携事業検討 など

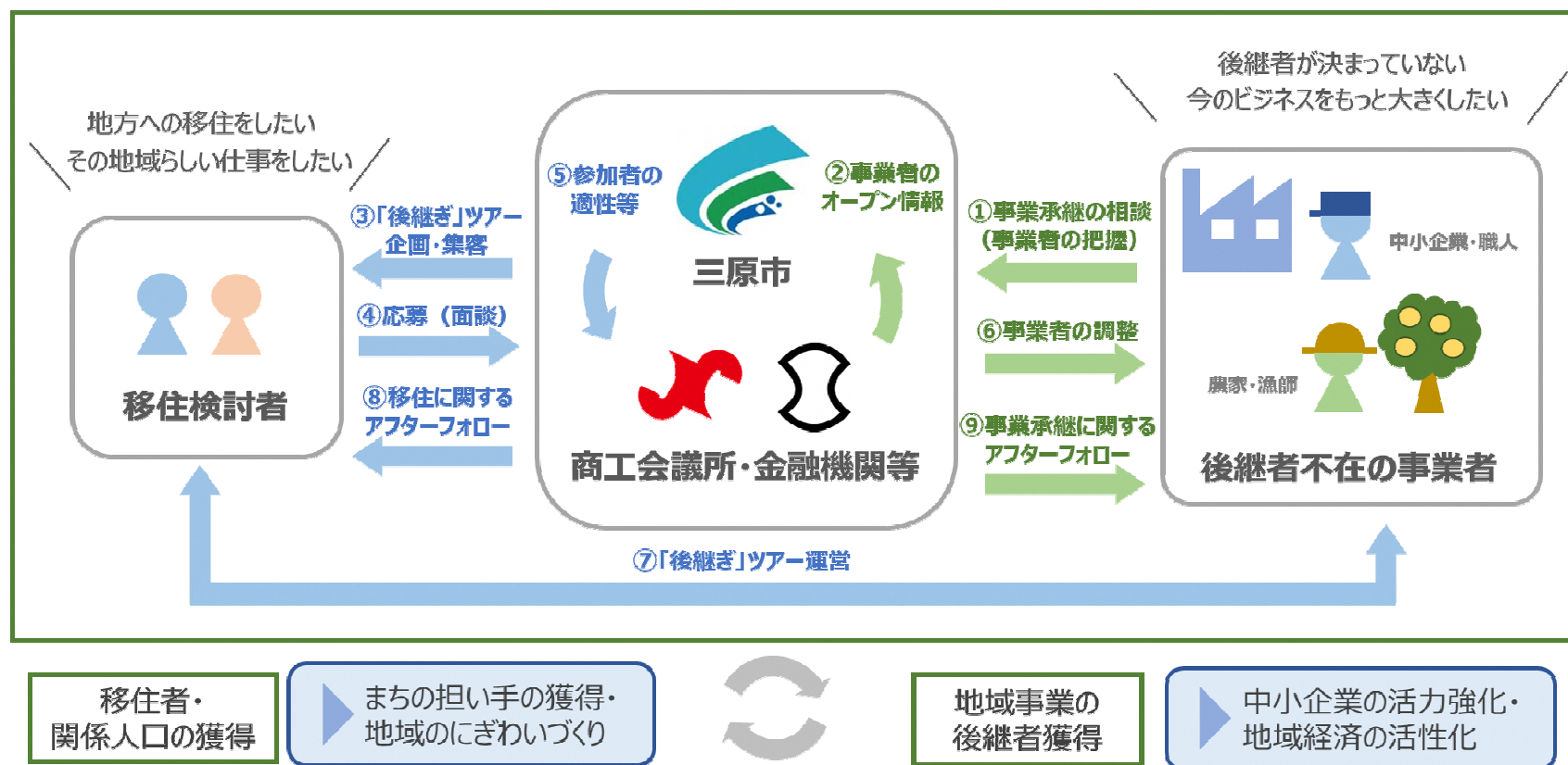


②これまでの活動(R4.12～R6.3)(続き)

1. 移住定住のプロモーション

・・・移住プロモーション事業企画 **「後継ぎ×移住」企画** (※事業調整中)

【課題】後継者不在の課題と、地域に根ざした仕事を求める都市部人材の受け入れ
➡後継者不在の事業者(中小企業経営者、職人、農家等)と、移住希望者のマッチング企画



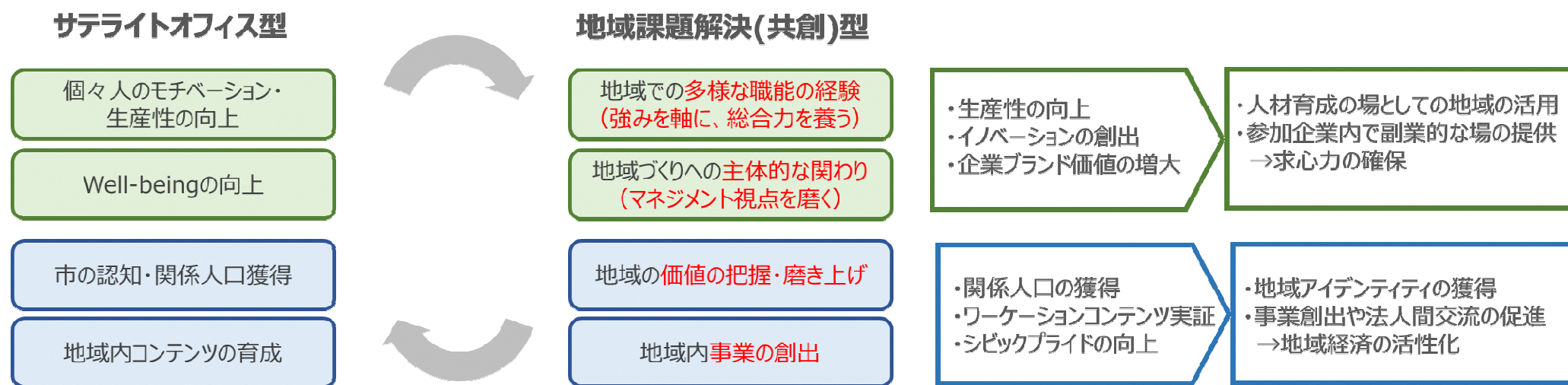
「後継ぎ×移住」企画概略図(案)

②これまでの活動(R4.12～R6.3)(続き2)

2. 関係人口の拠点・体制づくり

・・・ワーケーション事業企画 **地域課題解決型ワーケーショントライアル** (※事業調整中)

【課題】三原の持つ価値(アクセス優位性、まち・里山・せとうち・離島の多様な環境)の活用
➡経営的視点で地域の課題に取り組む、高付加価値ワーケーション・関係人口事業の企画



②これまでの活動(R4.12～R6.3)(続き3)

3. その他

・・・空き家活用事業 **空き家活用×創業事業** (※実施済 国交省 空き家対策モデル事業)

【課題】地域の空き家の増加と、新たに挑戦するまちの担い手の確保

➡空き家を活用した創業・移住の環境・機運づくりを通じた、行政・地域団体との連携



空き家創業マルシェ(2/9～11実施)

③三原市地域おこし協力隊として挑戦したいこと

■挑戦したいこと(任期後のキャリアイメージ)

※主に 2) 三原での独立・開業の準備

・おもしろい仕事づくり

(…若い人が魅力を感じプライドを持って働ける場)



・地域商社の設立

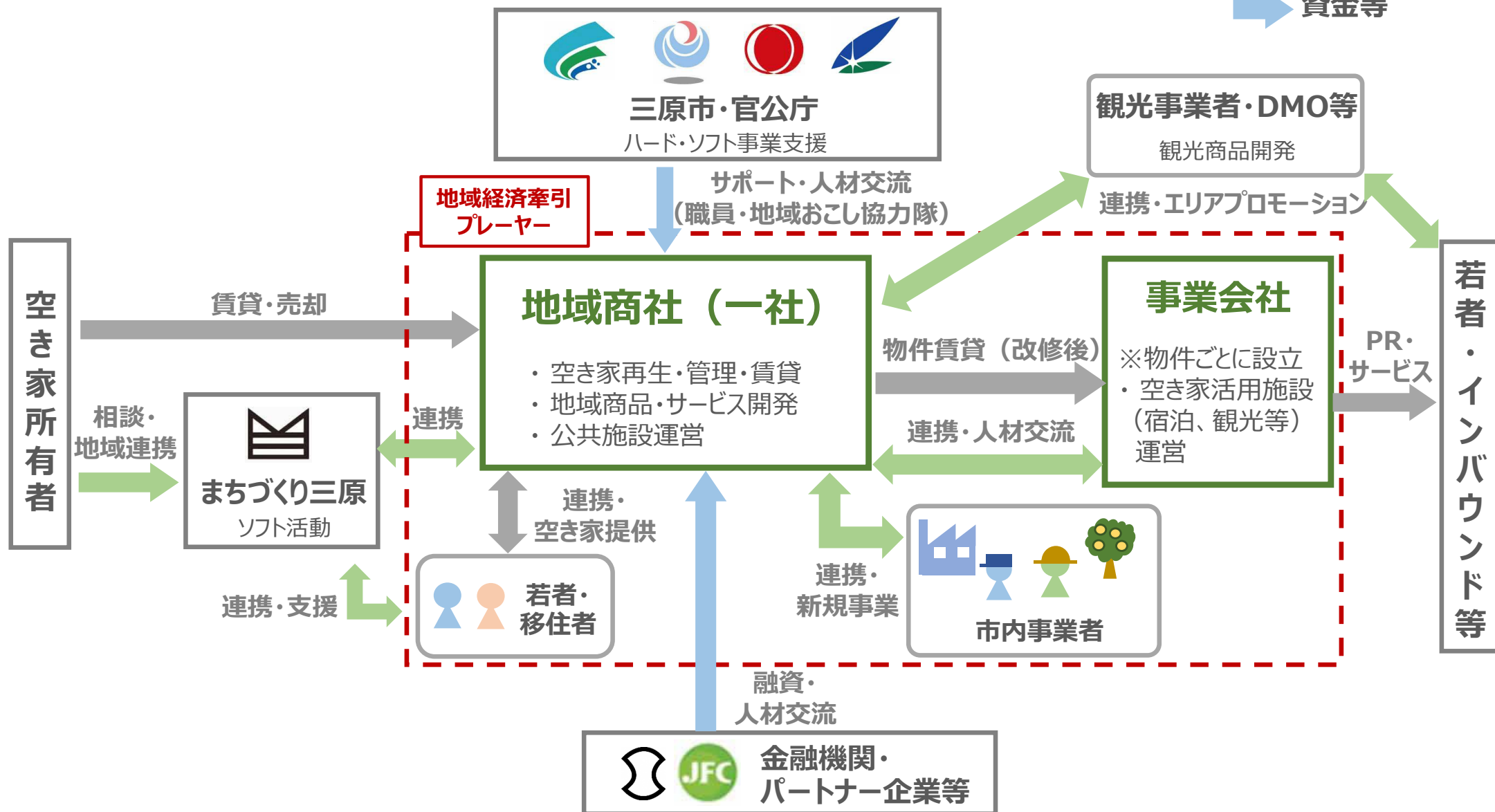
(…①空き家・空き店舗の活用 ②ワーケーション等のサービス開発・販売
③地域由来商品の開発・販売 ④公共施設の利活用・指定管理)

地域商社＝「地域で地域産品のマーケティングを担う地域発の主体・プロジェクト」

③三原市地域おこし協力隊として挑戦したいこと(続き)

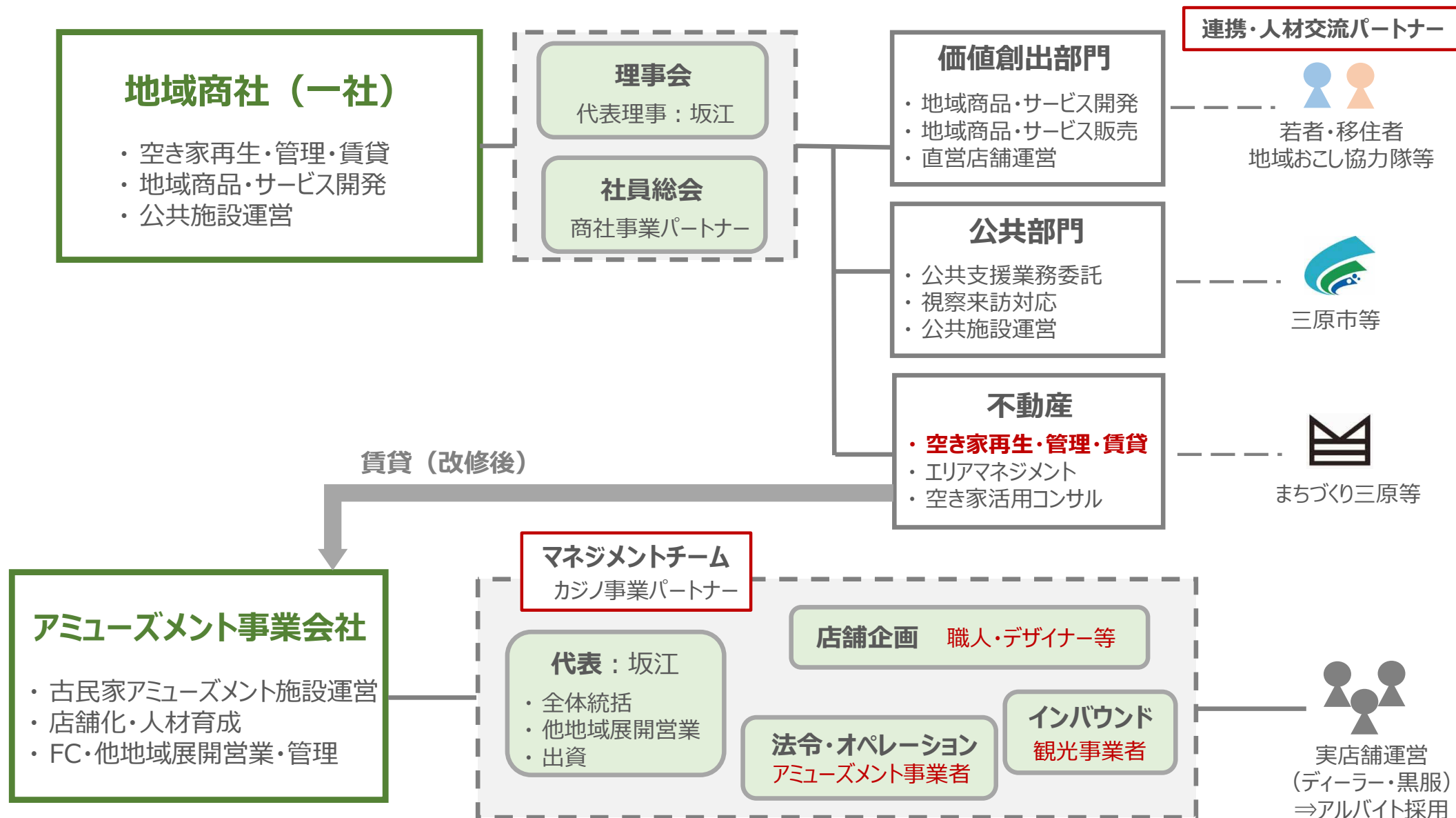
「おもしろい仕事」…空き家再生事業を例に:

→ 空き家物件フロー
→ 人材・連携等
→ 資金等



③三原市地域おこし協力隊として挑戦したいこと(続き2)

「地域商社の設立」…実施体制案(構想中)



③三原市地域おこし協力隊として挑戦したいこと(続き3)

地域商社として「地域の良さを発信し、商品の付加価値を地域内で共有する事業」を実現するために

- 活動を通じ、上流から下流までの各バリューチェーンにおいて、地域関係者との接点づくりや商社的な立場への理解を得ていくことが重要

⇒将来的な協業を目指し、対話中の関係者

①空き家・空き店舗の活用 ……自治体(三原市、広島県)、西国街道まちづくり協議会、まちづくり三原、尾道空き家再生P など

➡今年度の活動においては、具体事業が進んでいる①を主軸に実績づくりを目指す

②ワーケーション等のサービス開発・販売 ……三原市、DMO、NPO、自治組織、農家 など

③地域由来商品の開発・販売 ……市内クリエイター、一次産業従事者 など

④公共施設の利活用・指定管理 ……未着手(候補:三原市、自治組織 など)

➡①の活動を通じ、②～④への幅だし・プレイヤーとの接点づくりを行っていく

⑥2023年10月～活動報告(成果と課題)

2024年3月に向けてチャレンジ宣言

「 地域商社事業の実施体制づくり 」

→【半年間の活動振り返り : 70%】

この半年間のアクションを振り返ります。

1)アクションプラン: 地域商社 事業体の設立の検討 (※R5～R6年度初め)

→個別振り返り: 未設立。任期満了後の公共や市内外事業者との本格的な業務開始や、関係先との任期中の実績づくりのためにもR6年度前半の事業体の設立を目指しており、協議を進めている。

2)アクションプラン: 地域商社事業の実績づくり

①空き家モデル事業の実施、事業拠点としての対象物件1件の利活用着手

→個別振り返り: R5年度国交省空き家対策モデル事業を実施。地域資源としての空き家の調査・関係先との接点づくりは順調に経過しており、今後①周りを中心に展開したい考え。

②ワーケーション・後継ぎ移住企画等の独自企画を1件以上実施

→個別振り返り: 地域課題を資源とした、ワーケーションや後継ぎ移住ツアー企画の調整は一時停止のステータス。来年度実現に向けては地域内外の関係者との連携がより一層必要。

③地域由来商品の開発・販売企画の実施1件

→個別振り返り: 具体事業は未着手ながら、連携先候補イメージが挙がっている状況。

④公共施設の利活用・指定管理 ➡対象施設の選定・事業企画スタディ1件

→個別振り返り: 未着手。

⑧次回(2024年9月予定)個別報告会に向けて

次回活動報告会（2024年9月）に向けてチャレンジ宣言

「 地域商社事業の実施体制・事業実績づくり 」

その為に、この半年間で以下のアクションを実施します。

1)アクションプラン: 地域商社 事業体の設立 (R6年度前半)

2)アクションプラン: 地域商社事業の実績づくり

①空き家関連事業

➡空き家活用モデルおよび今後の事業拠点として対象1件の利活用着手

②ワーケーション等のサービス開発・販売

➡ワーケーション・後継ぎ移住企画等の独自企画を1件以上実施

③地域由来商品の開発・販売

➡企画の実施1件

④公共施設の利活用・指定管理 ➡対象施設の選定・事業企画スタディ1件